

平成29年度成果報告 建設環境課総括

平成26年7月9日発生の「7.9南木曾町豪雨災害」の3か年に及ぶ災害復旧工事が完了し、国（多治見砂防国道事務所、木曾森林管理署南木曾支署）、長野県（木曾建設事務所）、南木曾町合同の住民説明会や竣工報告会が行われた。そのため、梨子沢を中心とした道路、遊水地の緑化、平成蛇抜けの碑を整備し、災害復旧後の環境整備に努めた。

- ・ 7月2日 梨子沢災害復旧工事現地見学会
- ・ 7月9日 梨子沢土石流災害献花式・豪雨災害復旧工事竣工報告会

1. 建設関係

（町道関係）

- ・ 道路維持補修工事では、側溝修繕やポットホール等の町道補修事業・与川線待避所設置工事、田立駅前区画線工事のほか、本谷線・夏焼け線・大原線の舗装補修工事が行われた。
 - ・ 道路新設改良工事では、与川線（H30へ繰越）・上の原線（H30へ繰越）の改良工事を実施した。また、向栗畑線・妻籠町中線の測量設計調査を実施した。
 - ・ 橋梁維持修繕工事では、橋梁点検40橋の点検等行ったほか、高橋等の調査設計（H30へ繰越）及び新山沢橋・夏焼橋・明智橋の補修工事（H30へ繰越）を実施した。
 - ・ 除雪対策事業は、大雪の影響により、除雪件数・日数とも多く、前年度比1.37倍の増額となった。
 - ・ 町道の平成28年度繰越事業では、与川線・上の原線の道路改良工事、中山道・下山線の舗装補修工事、妻籠宿内水路補修工事を実施した。
- 橋梁維持事業では、前の畑橋、くちなし沢1号橋、大洞橋の補修工事を実施した。

（町河川関係）

- ・ 町河川整備では、神戸沢・地蔵沢等の支障木伐採、大沢田川の土砂撤去等を実施した。
- ・ 河川の平成28年度繰越事業では、細畑沢の測量設計を行った。

（災害復旧事業 現年災害）

- ・ 7月26日豪雨災害、9月18日台風18号災害、10月23日台風21号災害と3回被災し、道路路肩等補修10か所（与川1か所、三留野5所、蘭3か所、田立1箇所）を実施した。

（災害復旧事業 過年災害）

- ・ 梨子沢を中心とした主要道路の側溝、舗装修繕工事を実施した。
- ・ 災害の平成28年度繰越事業では、地蔵沢の護岸工事、長者畑線の排水整備、梨子沢線ガードレール設置工事を実施した。

（国・県関係）

- ・ 木曾川右岸道路整備事業は、県代行事業により引き続き町道川向柳野線改築工事が実施されたほか、一般県道上松南木曾線（戸場地区～大桑村）の路線測量等が実施された。
- ・ 国道19号では、神戸視距改良工事の取付道路用地等測量、神戸線待避所設置工事が実施された。
- ・ 国道256号では、漆畑から清内路トンネル間の道路改良（漆畑拡福）事業のほか、橋梁・舗装補修工事、災害防除交通安全事業等が実施された。
- ・ 県道では、（主）中津川南木曾線が馬籠峠～下り谷で改良工事が実施されたほか、（主）中津川田立線は県単独事業により大滝川の橋梁詳細設計等が実施された。

- ・直轄砂防事業では、額付第1砂防堰堤改築、渡島蛇抜沢砂防堰堤、桜洞砂防堰堤、和合蛇抜沢工事用道路築造工が実施された。また、桂川、地蔵沢で調査が行われた。
- ・県砂防事業は、岩戸沢砂防堰堤工事が実施された。

2. 住宅関係

- ・吾妻大島区に、地域優良賃貸住宅2棟2戸の建設を行った。(長野県住宅公社からの買取方式)
- ・平成30年度ユーアイ住宅の建設地を田立元組区に選定した。
- ・平成22年度に策定した公営住宅長寿命化計画の見直しを行った。(平成30年度から平成39年度までの計画期間)
- ・公営住宅深山団地4棟6戸のユニットバス設置工事を実施した。(H28年からの繰越事業)
- ・公営住宅本町団地1棟3戸のユニットバス設置工事を実施した。(H28年からの繰越事業)
- ・公営住宅上仲団地2棟2戸屋根改修工事を実施した。1棟1戸屋根改修についてはH30年度への繰越事業)
- ・町営住宅中折団地1棟1戸の除却工事を実施した。
- ・住宅リフォーム補助金を10戸に交付した。
- ・定住化対策としてリフォーム補助金の見直しを行い、3世帯同居世帯、18歳未満の子供のいる世帯、U・Iターン者のいる世帯、新規就業者・新規に障害者施設に利用登録した者のいる世帯への拡充を図った。(一律5万円の商品券を上乗せ交付する。)

3. 環境衛生関係

- ・ごみ処理関係では、可燃ごみが前年度より24.0tの増加、生ごみが前年度より2.4tの減少、不燃ごみが2.3tの増加となった。また、資源ごみの回収は1.2tの増加となった。
- ・環境美化活動では、衛生自治会と連携し町内一斉清掃を実施した。また、ポイ捨て防止監視パトロールを実施した。
- ・地球温暖化対策の一環として、国が進める「cool choice (賢い選択)」に賛同し、環境学習や省エネ研修会などを開催した。
- ・三軒家小規模水道の水源確保のため試掘調査と揚水試験を実施した。(H28年度繰越事業)
- ・町内の小規模水道の現況を把握するために「小規模水道アンケート調査」を実施した。
- ・リニア中央新幹線工事計画に係る県環境審議会への資料提供のため、妻籠第1水源・第2水源の水質全項目検査を行ったほか配水池の原水・配水流量計を更新した。

4. 特別会計

○簡易水道事業特別会計

- ・公営企業会計への移行を進めるため固定資産台帳を作成した。(H30年までの債務負担)
- ・上下水道審議会が4回の審議を経て上下水道料金の改定を答申した。
- ・大山低区配水管布設替工事を実施した。(H28年度繰越事業)
- ・遠隔監視装置更新工事設計を実施した。
- ・主要地方道中津川田立線改良工事に伴う配水管敷設工事を実施した。

○下水道事業特別会計

- ・公営企業会計への移行を進めるため固定資産台帳を作成した。(H29年までの債務負担)
- ・事業認可変更申請を行った。(許可は平成29年度中)
- ・妻籠クリーンセンター曝気攪拌機を更新した。
- ・長寿命化計画に基づく妻籠クリーンセンター監視制御設備の更新工事のなかで機器類の製作を実施した。(H30年までの債務負担)

○農業集落排水事業特別会計

- ・公営企業会計への移行を進めるため固定資産台帳を作成した。(H29年までの債務負担)
- ・あららぎ浄化センター曝気攪拌機を更新した。

○浄化槽市町村整備推進事業特別会計

- ・公営企業会計へ移行するための固定資産台帳を作成した。
- ・浄化槽市町村整備推進事業により浄化槽18基を整備した。(町整備分489基)
- ・寄付による町管理型への移管は、なかった。(町への移管分243基)

7. 建設環境課所管

1. 建設関係

(1) 道路関係

① 町道

町道については、実施計画に基づき道路改良等の事業を実施したほか、社会資本整備総合交付金事業を実施した。

また、道路維持補修については、各地域からの要望を中心に緊急性の高いものから順次実施し、可能な限り対応している状況である。

道路維持補修事業	48,534千円	(台帳整備含む)
道路改良事業	25,016千円	
除雪対策事業	30,449千円	
県営工事付帯事業	9,538千円	
橋梁維持補修事業	24,572千円	

29年度事業費計	138,109千円	(明細別紙参照)
29年災害復旧費	38,863千円	(明細別紙参照)
28年度繰越事業	76,482千円	(明細別紙参照)

② 国道

【一般国道19号】

神戸地区視距改良事業 取付道路用地測量、用地補償交渉及び町道神戸線に待避所の設置が実施された。

【一般国道256号】

道路改良(漆畑拡幅)、橋梁・舗装補修(夏焼沢橋)、災害防除交通安全事業(吾妻橋上)、舗装補修(本谷大橋前後)、県単交通安全歩道設置工(上在郷)等が実施された。

③ 県道

【主要地方道 中津川南木曾線】

道路改築事業(馬籠峠～下り谷)が実施された。

【主要地方道 中津川田立線】

橋梁詳細設計委託(大滝川橋梁部)、交差点詳細設計、物件補償が実施された。

【主要地方道 飯田南木曾線】

道路防災事業(茶屋上1号)が実施された。

【一般県道 上松南木曾線】

路線測量、地質調査、道路詳細設計(読書ダム～戸場)が実施された。

【県代行 木曾川右岸道路(町道川向柳野線)】

道路改築事業(川向)が実施された。

(2) 砂防・河川・災害関係

① 町単河川改修事業

【準用河川改修】

神戸沢・地藏沢・大沢田川・木曾川の支障木伐採及び堆積土除去を実施した。

29年度事業費	1,075千円	(明細別紙参照)
---------	---------	----------

② 直轄砂防事業

【砂防事業】……………本体工事

事業概要 額付第1砂防堰堤改築・桜洞砂防堰堤・和合蛇抜沢沈砂地工

【砂防調査】……………地質調査・測量・詳細設計ほか

事業概要 桂川第1砂防堰堤・地藏沢第1砂防堰堤

③ 県砂防事業

【砂防事業】 岩戸沢(沼田)

(3) 負担金関係等

期成同盟会、団体に対して負担金を支出し、事業促進のため要望活動を行った。

(明細別紙参照)

【国道256号改良促進期成同盟会】

飯田市・阿智村・南木曾町の3市町村で構成し、未改良区間の改良促進を主に積極的に要望活動を行った。

【木曾南部直轄砂防推進協議会】

上松町・南木曾町・大桑村の3町村で構成し、直轄砂防事業の促進について要望活動・現地調査・砂防研修会等を行った。

【中津川南木曾県際道路改良促進協議会】

中津川市・南木曾町2市町で構成し、岐阜県と結ぶ主要地方道2路線の改良促進を中心に現地調査等を行った。

【主要地方道飯田南木曾線改良促進期成同盟会】

飯田市、南木曾町及び各町内会・各種団体等、民間主導型で同盟会を結成し、改良促進を中心に現地調査等を行った。

【木曾南部木曾川右岸道路整備促進期成同盟会】

上松町・南木曾町・大桑村の3町村で構成し、右岸道路の県代行事業着手区間の早期完成と、未着手区間の早期事業化を中心に要望活動・住民啓発活動等を行った。

(4) 町道台帳整備

	29年3月末	30年3月末
道路実延長 (m)	163,140	163,240
改良済延長 (m)	96,027	96,575
舗装済延長 (m)	117,065	117,264
自動車通行不能道延長 (m)	40,847	40,563
橋梁数 (箇所)	217	207
うち永久橋 (箇所)	161	161

(5) 諸申請手続き

① 河川法申請関係	9件
② 町道自営工事申請	2件
③ 町道使用申請	86件
④ 砂防法申請関係	2件
⑤ 急傾斜地法申請関係	3件
⑥ 町道通行制限協議	25件
⑦ 国道・県道通行制限通知	52件

平成29年度建設関係主要事業

道路維持補修事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
町道補修	町内一円	町道補修6.8箇所	12,202					12,202	
町道補修(地元施工含む)	町内一円	原材料(側溝1か所・舗装補修材等)	499					499	
調査委託	蘭広瀬線 大原線 細川沢沿い	用地測量・土質調査 機能確認調査	1,996					1,996	
土木小規模補修	町内一円 126箇所	ポットホール	2,338					2,338	
本谷線舗装修繕工事 (社会資本整備総合交付金事業)	本谷	工事L=180.0m 監理	8,709	2,631		5,500		578	(過疎債)
夏焼線舗装修繕工事 (過疎)		工事L=372.6m 監理	9,476			9,400		76	
大原線舗装修繕工事 (過疎)	上の原	工事L=298.5m 監理	5,000			5,000			H30～繰越 11,800千円
与川線待避所整備工事	与川	待避所設置	2,443					2,443	
区画線工事	田立駅前	区画線	486					486	
道路愛護作業補助金	町内一円 54地区	道路愛護作業	1,060					1,060	
その他		重機使用料	77					77	
合計			44,286	2,631		19,900		21,755	

道路橋梁一般事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
道路台帳整備事業	町内一円	道路台帳整備・補正委託料、看板購入	4,248					4,248	
合計			4,248					4,248	

道路新設改良事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
上の原線改良工事(辺地)	上の原	工事L=97.8m 監理	11,790			11,700		90	H30～繰越 20,210千円
与川線改良工事(辺地)	与川	工事L=77.0m 監理 用地一式	7,166			7,000		166	H30～繰越 12,834千円
向栗畑線道路改良(辺地)	向栗畑	土質調査 測量・設計一式	1,894			500		1,394	債務負担行為 限度額 10,000千円
妻籠町中線道路改良に伴う測量調査業務(過疎・ソフト)	妻籠	調査	4,166			4,000		166	
合計			25,016			23,200		1,816	

除雪対策事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
融雪剤・砂配布業務	町内一円		627					627	
町道除雪作業賃金		与川3区 下り谷 橋場 本谷	154					154	
凍結防止剤等購入代	町内一円 213箇所	塩化カルシウム 25kg 640袋	881					881	
融雪剤散布業務	町内		736					736	
町道雪害支障木伐採など	町内一円 5箇所	支障木伐採・修繕	983					983	
町道除雪業務重機使用料	町内一円 163路線	町内業者10社他委託 重機使用料	26,966	1,866				25,100	社会資本整備 交付金
町道滑り止め用砂購入代	町内一円 63箇所	砂配布	102					102	
合計			30,449	1,866				28,583	

※路線数は、委託契約業者ごとの契約路線数の合計数。(1路線で雪寒路線、通常路線ある場合は2路線として計上、同一路線を複数事業者契約の場合も2路線で計上。)

県営工事付帯事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
国土交通省関連事業 (国道19号視距改良)	和合 神戸	待避所設置及び舗装、支 障木伐採、用地購入等	6,152					6,152	
その他 国県関連事業	大原苗圃他	残土処理場等修繕	3,386					3,386	
合計			9,538					9,538	

橋梁維持経費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
橋梁点検事業	道路橋 40 橋	定期点検	13,362	7,906				5,456	社会資本整備交付金
	田立駅跨線橋	定期点検							H30～繰越
			定期点検方法検討	1,220				1,220	3,657千円
橋梁補修事業	高橋・岩倉橋 ・前沢橋	設計調査 一式	3,400	6,318		3,600		72	社会資本整備交付金 (過疎債) H30～繰越 23,890千円
	南沢橋・漆畑橋 ・むくり沢橋	設計調査 一式	2,590						
	新山橋・夏焼橋 ・明智橋	工事 一式	4,000						
合計			24,572	14,224		3,600		6,748	

165

河川整備事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
木曾川・神戸沢・地藏 沢・大沢田川 河川環境整備	左記のとおり	支障木伐採、河川整備	1,075					1,075	
合計			1,075					1,075	

災害復旧事業（現年災害 町単）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
道路災害復旧事業（7月26日豪雨）									
道路災害復旧修繕工事	蘭2か所	排水修繕 側溝修繕	448					448	
道路災害復旧事業（9月18日 台風18号）									
道路災害復旧修繕工事	与川1か所 三留野5か所 田立1か所	法面修繕 風倒木撤去	873					873	
道路災害復旧事業（10月23日 台風21号）									
道路災害復旧修繕工事	蘭1か所	護岸修繕	389					389	
合計			1,710					1,710	

災害復旧事業（過年度災害 町単）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
道路災害復旧事業（梨子沢災害関連）									
梨子沢線舗装復旧工事	東町	工事 L=193.5m 監理	10,966					10,966	
大原線舗装復旧工事	東町	工事 L=420.0m 監理	15,332					15,332	
梨子沢遊水地舗装工事	東町	工事 A=380 m ³	3,254					3,254	
与川線舗装修繕工事	与川	工事 L=94.5m 監理	1,824					1,824	

その他災害関連事業		大原線側溝・舗装修繕 細の洞線舗装 与川線伐採 梨子沢遊水地緑化 梨子沢線区画線整備 島の平線舗装修繕	5,777					5,777	
合計			37,153					37,153	

道路維持補修事業（平成28年度からの繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
中山道舗装修繕工事	中山道	舗装打ち替え	756					756	
下山線舗装修繕工事	下山線	工事 L=534.0m 工事・監理	10,274	2,405		6,000		1,869	
妻籠宿水路補修工事	中山道	工事 L=36.2m 工事・監理	1,917					1,917	
町道舗装補修設計に伴う土質調査	本谷線	土質試験	443					443	
合計			13,390	2,405		6,000		4,985	

道路新設改良事業（平成28年度からの繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
与川線道路改良工事 (辺地)	与川	工事 L=101.0m 工事・監理・移転補償	19,932			19,900		32	
上の原線改良工事 (辺地)	上の原	工事 L=46.7m 測量・測量設計 立木補償・用地購入	14,273			11,300		2,973	

合 計			34,205			31,200		3,005	
-----	--	--	--------	--	--	--------	--	-------	--

橋梁維持経費（平成28年度からの繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
橋梁補強事業 (過疎)	くちなし沢1号橋 前の畑橋	工事 監理 一式	20,534	13,055		7,400		79	社会資本整備 交付金
橋梁補修事業	大洞橋	工事	994					994	
合 計			21,528	13,055		7,400		1,073	

河川整備事業（平成28年度からの繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
河川整備事業	細畑沢	測量設計業務	981					981	
合 計			981					981	

公共土木施設災害復旧事業（河川）（平成28年度からの繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
地藏沢護岸復旧工事	地藏沢	工事 監理 一式	1,984					1,984	

合 計			1,984					1,984	
-----	--	--	-------	--	--	--	--	-------	--

公共土木施設道路災害復旧事業（町単）（平成28年度からの繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
長者畑線排水施設整備工事	長者畑線	工事 監理 一式	1,609					1,609	
合 計			1,609					1,609	

公共土木施設道路災害復旧事業（町単過年）（平成28年度からの繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
梨子沢線ガードレール設置工事	梨子線	工事 監理 一式	3,757					3,757	
合 計			3,757					3,757	

同盟会及び協会事業負担金等（土木総務費）

単位：円

負担金名称	金額	事業主体
256号改良促進期成同盟会負担金	200,000	同盟会（事務局 南木曾町）
木曾南部直轄砂防推進協議会負担金	275,240	推進協議会（事務局 大桑村）
河川協会負担金	359,000	河川協会
全国治水砂防協会負担金	74,000	全国治水砂防協会・長野県治水砂防協会
県道路整備期成同盟会負担金	139,500	
中津川南木曾県際道路改良促進協議会負担金	0	同盟会（事務局 中津川市）
飯田南木曾線改良促進期成同盟会負担金	20,000	同盟会（事務局 飯田市）
中津川田立線改良促進期成同盟会補助金	40,000	地元同盟会
長野県地区用地対策連絡協議会負担金	4,000	
木曾南部木曾川右岸道路整備促進期成同盟会	25,000	同盟会（事務局 大桑村）
合計	1,136,740	

2. 住宅関係

(1) 町営住宅管理状況

* 住宅及び入居者の状況

H30.3.31 現在

	管理戸数	年度当初入居戸数	年度中入居戸数	年度中退去戸数	年度末入居戸数	年度末空家戸数	除却予定空家戸数
公営住宅	70	66	6	7	65	3	2
特定公共賃貸住宅	16	16	2	2	16	0	0
地域優良賃貸住宅	6	4	0	0	4	2	0
町営単独住宅	23	19	0	1	18	0	5
ユアイ住宅	36	35	2	1	36	0	0
合計	151	140	10	11	139	5	7

◎教育委員会管理

教職員住宅	30	25	2	2	25	5	0
-------	----	----	---	---	----	---	---

* 家賃徴収の状況

		家賃調定額	家賃徴収済額	未徴収額	家賃徴収率
使用料	(公営住宅・特賃住宅・地優良住宅)	20,268,000円	20,069,800円	198,200円	99.02%
	(全住宅駐車場)	445,000円	445,000円	0円	100.00%
財産収入	(教員住宅)	4,889,900円	4,889,900円	0円	100.00%
	(ユアイ住宅)	15,897,600円	15,547,700円	349,900円	97.80%
	(町営単独住宅)	4,177,500円	4,163,900円	13,600円	99.67%
過年度収入		2,779,400円	482,445円	2,296,955円	17.36%
計		48,457,400円	45,598,745円	2,858,655円	94.10%

※家賃徴収

滞納対策については、家賃だけでなく町税等の滞納も絡んでいるケースが多く他係と連携して取り組んでいる。滞納者とは積極的に折衝し実情の把握に努め、計画的に支払えるように対策を進めている。

※住宅維持補修

平成29年度末において、環境住宅係で管理している住宅は151戸となっている。その内約80%が築20年を経過しており、老朽化に伴う維持補修や住宅環境の向上に対して入居者の要望が高まっている。これらに対応するため軽微な補修も含め42件2,695千円の維持補修を実施した。

教育委員会で管理している教職員住宅は22件773千円の維持補修を実施した。

(2) 住宅資金貸付業務

平成23年度から南木曾町への定住の推進を図ることを目的として、南木曾町定住促進住宅資金の貸付を始め、4件分にあたる2,000千円を金融機関に預託した。本年度は貸付の実績がなかった。

(3) 住宅建設の状況

①地域優良賃貸住宅

長野県住宅供給公社からの買取方式により、吾妻蘭大島区に、地域優良賃貸住宅2棟2戸の建設を行った。

②ユアイ住宅

平成 30 年度に建設予定であるユーアイ住宅の建設地を田立元組区に選定した。

平成 29 年度は、選定地の用地購入、建設計画策定業務の委託、選定地代替地の整地工事（町有地）、境界復元測量業務を行った。（別紙詳細）

（4）住宅改善の状況

・公営住宅改良事業

深山団地 4 棟 6 戸ユニットバス改修（H28 からの繰越し）

本町団地 1 棟 3 戸ユニットバス改修（H28 からの繰越し）

上仲団地 2 棟 2 戸屋根改修工事

上仲団地 1 棟 1 戸屋根改修工事（H30 へ繰越し）（別紙詳細）

（5）住宅の除去

・町営住宅中折団地 1 棟 1 戸の除却工事を行った。（別紙詳細）

（6）諸申請手続き

・建築工事関係	建築工事届	15 件	建築確認申請書	0 件
	建築物除却届	9 件		

（7）木造住宅耐震改修補助事業

・耐震診断 1 件

（8）住宅リフォーム補助事業

住宅関連産業を中心とした町内経済の活性化を図り町民が快適な生活を営むことができるよう、持ち家住宅のリフォーム工事に対して補助を行った。

※30 万円以上の工事に対して、補助対象工事費の 10%、限度額 20 万円。

補助金の 30%相当額を南木曾町商品券で交付

※H29 より、3 世代同居世帯、18 歳未満の子供のいる世帯、U・I ターン者のいる世帯、新規就業者・新規に障害者施設等に利用登録した者のいる世帯（いずれも H29. 4. 1 以降に転入・登録した者）に対して、一律 5 万円の南木曾町商品券を加算して交付をした。

・平成 29 年度分	申請件数	10 件（1 件 H30 へ繰越し）
	補助対象工事費	33,982 千円
	補助金額	2,015 千円
	内商品券額	712 千円

（9）公営住宅等長寿命化計画

平成 22 年度に策定した公営住宅等長寿命化計画の見直し（更新）を行った。

見直し後の計画期間は、平成 30 年度から平成 39 年度までの 10 年間として、当町の公営住宅等を安全で快適な住まいとして長期間に渡り確保する修繕や、改善、建替等の計画を定めた。

別紙（事業実績）

（平成29年度実施事業）

事業名	実施箇所	事業量	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
地域優良賃貸住宅建設事業	吾妻蘭大島区	2棟2戸	地域優良賃貸住宅建設工事	57,797	23,872		32,800		1,125	
ユーアイ住宅建設事業	田立元組区	1式	ユーアイ住宅建設に伴う用地購入、建設計画策定業務、代替地整備、境界復元	9,727				9,200	527	

（単位：千円）

事業名	実施箇所	事業量	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
公営住宅改良事業	田立深山団地16号～21号	4棟6戸	ユニットバス改修工事 設計管理業務	9,331	2,432				6,899	H28から繰越
〃	吾妻蘭本町団地42～44号	1棟3戸	ユニットバス改修工事 設計管理業務	5,940	1,517				4,423	H28から繰越
〃	読書上仲団地101～102号	2棟2戸	屋根改修工事（カバー工法） 設計監理業務	3,520				3,520	0	
〃	読書上仲団地103号	1棟1戸	屋根改修工事（カバー工法） 設計監理業務	2,200				2,200	0	H30へ繰越

事業名	実施箇所	事業量	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
住宅除却事業	吾妻広瀬 中折団地 57号	1棟1戸	住宅除却工事	1,296				1,296	0	

3. 環境関係

(1) ごみ処理関係

①可燃ごみ

平成29年度の可燃ごみ（町収集分）排出量は474.6tで、前年度より17.6tの増加となった。

木曾クリーンセンターにおける南木曾町のごみ排出量（家庭系・事業系ごみ総量）は555.1tで、昨年度より24.0tの増加となった。町では木曾クリーンセンターの新ごみ処理施設が稼働する平成30年度までに、可燃ごみ量を平成28年度比約60t減量（家庭系・事業系ごみ総量）、木曾郡全体では約846t減量することを目標としており、木曾クリーンセンターと連携してごみの減量・再資源化（3R・2R）への取り組みが必須となっている。引き続きごみの減量と分別意識の向上に努めていきたい。

【可燃ごみ排出量の推移】

（単位 ごみ量：t）

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
町内収集分	507.0	490.8	469.6	457.0	474.6
ごみ排出量（家庭系+事業系）※	617.6	629.3	543.3	531.1	555.1
ごみ排出量対前年度増減	30.6	11.7	-86.0	-12.2	24.0
平成30年度排出目標値	471（家庭系+事業系）				
平成30年度排出目標値達成率	69%	66%	85%	87%	85%

※木曾クリーンセンターにおける家庭系・事業系ごみの総量（町収集分+持ち込み分）

②生ごみ

平成29年度の生ごみ排出量は115.3tで、前年度より2.4tの減少となった。木曾クリーンセンターと連携して、分別意識の向上に努めていきたい。

【生ごみ排出量の推移】

（単位：t）

種 類	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
生ごみ	132.2	129.6	126.4	117.7	115.3

③不燃ごみ

平成29年度の不燃ごみ排出量は39.0tで、前年度より2.3tの増加となった。

集団回収や再資源化分別収集の排出量も増加しており全体的に排出量が増加したものと思われる。

【不燃ごみ（金物類・ガラス類）収集量の推移】

（単位：t）

種 類	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
金物類	23.4	17.2	17.5	18.3	18.4
ガラス類	24.7	21.3	21.6	18.4	20.6
合 計	48.1	38.5	39.1	36.7	39.0

④資源ごみ

資源びん・ペットボトル・発泡スチロール、蛍光管、プラスチック製容器包装、ダンボール、雑誌・雑がみ、古着類を行政回収で、新聞、アルミ缶、牛乳パック、ビールびん等を保育園、小・中学校PTA等の集団回収で実施している。

資源集団回収の実績に応じて4団体に「南木曾町資源集団回収事業奨励金」を交付した。

○行政回収

【資源ごみ排出量の推移】

(単位：t)

種 類	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
ダンボール	80.2	83.4	83.4	78.9	80.5
雑誌・雑がみ	—	—	24.8	29.2	29.0
資源びん	34.9	35.3	33.5	31.1	30.5
ペットボトル	11.2	11.4	11.2	11.5	11.2
発泡スチロール	2.8	3.1	3.0	2.8	2.7
プラスチック製容器包装	32.2	29.7	32.0	29.6	31.0
古着・古布	—	—	9.9	7.6	7.0
合 計	161.3	168.9	197.8	190.7	191.9

○資源集団回収

実施団体：南木曾小PTA・南木曾中PTA・田立子どもと歩む会・ひだまり工房

【集団回収量と奨励金交付額】

(単位 回収量：kg、ビン類：本、交付額：円)

種 類	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		
	回収量	奨励金 交付額	回収量	奨励金 交付額	回収量	奨励金 交付額	
紙 類	新聞	96,120	288,360	88,000	264,000	81,410	244,230
	雑誌類	73,670	294,680	69,490	277,960	63,650	254,600
	ダンボール	21,420	64,260	21,870	65,610	19,160	57,480
牛乳パック	1,760	5,280	1,550	4,650	1,540	4,620	
アルミ缶	4,844	14,532	4,804	14,412	4,866	14,598	
ビン類(本)	2,596	517	1,912	381	2,364	471	
合 計		667,629		627,013		575,999	

⑤南木曾町資源ごみストックヤードについて

資源ごみ(資源びん、ペットボトル、発泡スチロール、蛍光管、ダンボール、雑誌・雑がみ等)の受け入れを、毎週水・土曜日の午前8時30分から12時まで業務委託により実施している。

平成26年度から布団の受入れ(有料(130円/10kg H27.10.1料金改定))を開始し、受入件数が年々増加している。

・平成29年度布団受入実績 114件 4,530kg(前年度比△36件 △1,446kg)

(2) 環境美化関係

南木曾町美しいまちづくり条例の規定に基づく環境美化の日に、南木曾町衛生自治会が中心となり町内一斉清掃を実施した。

① 南木曾町衛生自治会

【平成29年度活動状況】

活 動	回数等	場 所	内 容
総会	1回	南木曾会館	4月13日
役員会	3回	役場	4月11日、8月31日、3月28日
町内一斉清掃	2回	町内	4月23日(可燃ごみ 220kg 不燃ごみ 225kg) 9月24日(可燃ごみ 90kg 不燃ごみ 125kg)
委員研修	1回	愛知県 岩倉市	7月5日 「石塚硝子(株)」(15名出席)
町の事業への協力	随時	町内	環境衛生事業への協力、容器包装廃棄物(資源びん・ペットボトル・発泡スチロール等)の分別収集の推進協力等

②ポイ捨て防止監視パトロール事業

「ポイ捨て防止監視パトロール事業」として、前期、後期で延べ8名を雇用し、国道19号・256号のパーキングを中心とした不法投棄防止啓発活動とごみ拾いを実施した。

依然として不法投棄ごみは多く、最近では汚物の投棄も目立っている。関係機関等への協力を求めながら不法投棄防止の啓発を図る必要がある。

【ポイ捨て監視パトロールごみ回収状況】 (単位:個)

回収品目	平成27年度	平成28年度	平成29年度
缶類	5,036	4,563	3,620
びん類	350	291	340
ペットボトル	3,933	3,758	3,634
可燃ごみ	234	257	184

※可燃ごみは町指定の可燃ごみ指定袋(50L)での回収数量

【ポイ捨て監視パトロール出動日数・延人数・延時間】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
出動日数	204日	199日	169日
延人数	420人	397人	338人
延時間	1,260H	1,191H	1,014H

③不法投棄防止関係

町が加入する木曽地域廃棄物不法投棄防止対策協議会による、「道の駅大桑」でのポイ捨て防止啓発活動に参加した。

また、木曽地域廃棄物不法投棄防止対策協議会との合同で、廃棄物不法投棄防止パトロールを実施した。

(3) し尿・火葬関係

①し尿関係

【し尿排出量・処理量等】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
汲取り量	835KL	799KL	744KL
汲取り手数料	9,187千円	8,794千円	8,211千円
浄化槽汚泥量	2,296KL	2,253KL	2,419KL
浄化槽清掃手数料	25,032千円	24,447千円	26,308千円

②火葬関係(緑聖苑)

【火葬場使用件数等】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
火葬場使用件数	33件	41件	32件
火葬場使用料	492千円	620千円	457千円
霊柩車使用件数	29件	34件	30件
霊柩車使用料	775千円	930千円	770千円

(4) 墓地の許可関係 (届け出数)

①墓地	経営許可：1件	廃止許可：5件	改葬許可：19件
②納骨堂	経営許可：0件	廃止許可：0件	

(5) 霊園分譲関係 (神戸霊園)

未分譲区画	2区画 (29年度分譲実績0件)
返還	0区画
年度末未分譲区画	2区画

(6) 飼犬登録関係

【飼犬登録数と狂犬病予防注射実施状況】

年度当初 畜犬登録数	346頭	年度内注射済頭数 (前住地接種含む) ※1	338頭
死亡等抹消頭数	13頭	未接種頭数※2	18頭
新規登録数	17頭	新規登録手数料 (@3,000×17頭)	51,000円
転入登録数	6頭	注射済証交付手数料 (@550×338頭)	185,900円
年度末 畜犬登録数	356頭	鑑札再交付手数料 (@1,600×0頭)	0円
		計	236,900円

※1 注射済頭数内訳 集合春：263頭、集合秋：34頭、訪問：8頭、来院：33頭、
転入：0頭 (年度内前住所地接種済) 死亡等：計13頭

※2 未接種頭数内訳 新規：4頭、老病等：2頭、不詳：12頭 計18頭

(7) 再生可能エネルギー関係

「南木曾町環境基本条例」及び「南木曾町の自然環境等と再生可能エネルギー設備設置事業との調和に関する条例」の制定により、一定規模以上の再生可能エネルギー施設の設置を計画する事業者は、地元への説明会を実施し、町へ協議の届け出を必要とした。

(8) 地球温暖化対策関係事業

国が進める地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE (賢い選択)」に賛同し、省エネや行動など温暖化対策に資する選択を一人ひとりができるところから取り組んでもらうことを目的に、長野県環境保全協会へ事業を委託して環境学習、省エネ講習会等の開催、パンフレットの配布による普及啓発を実施した。

【環境学習等の実施状況】

事業名	実施日	参加者	内容
環境学習	12月25日	南木曾中学校1・2・3年生 114名	デジタル地球儀「触れる地球」を活用し、地球温暖化による地球環境の変化等について学習。家庭の簡単省エネ術について説明。
	12月26日	南木曾中学校1・2・3年生 96名	

(9) リニア関係

リニア中央新幹線工事による環境への影響を明らかにするため、工事開始前の周辺環境の現況について大気環境測定車による大気測定を実施した。

【長野県大気環境測定車「あおぞらVI号」大気観測の実施状況】

測定期間	実施地区	測定場所
4月24日～5月25日（30日間）	蘭地区（夏虫）	口広瀬

4. 上下水道関係事業

(1) 簡易給水施設関係

①簡易給水施設整備助成（事業費の90%）

（単位：円）

	水道組合名	補助内容	補助金額
1	十二兼水道	量水器、ボックス購入（各25個）	406,000
2	川合平水道	薬注ポンプカウンタ修繕	68,000
3	大妻籠上の平水道	ろ過砂購入	26,000
合 計			500,000

②簡易給水施設水質検査

町内19ヶ所の地区水道施設の水質検査を年2回実施し、結果により指導を行った。

※1回分（139,536円）については町が負担を行っている。

検査機関（財）中部公衆医学研究所

*小規模水道 人口・戸数一覧表

（平成29年3月31日現在）

（小規模水道：簡易給水施設、飲料水供給施設の総称）

No.	水道名	種別	地区	住民リスト		水源	
				戸数	人口	名称等	種別
1	向田水道	簡易給水施設	与川一区	4	9	ささら沢	表流水
2	柿平水道	飲料水供給施設	与川一区	14	44	干沢（ひざわ）	表流水
3	南野水道	簡易給水施設	与川三区	5	21		表流水
4	小川野平水道	簡易給水施設	与川三区	8	19	カツラ洞	表流水
5	胡桃田水道	飲料水供給施設	上の原・駒三区	26	55	沼洞	表流水
6	坂本平水道	簡易給水施設	与川五区	6	23	久保洞	湧水
7	学校平水道	簡易給水施設	与川五区	4	10	大沢の支流	湧水
8	川合平水道	簡易給水施設	与川四区	11	24	ナシノキ沢	表流水
9	十二兼水道（上）	飲料水供給施設	十二兼	11	33		湧水
10	十二兼水道（下）	飲料水供給施設	十二兼	12	32	熊ノ沢	表流水
11	前の畑水道	簡易給水施設	岩倉	6	25	新山沢	湧水
12	金知屋水道	簡易給水施設	金知屋	5	17	日陰洞	表流水
13	上の原下の平水道	簡易給水施設	上の原	12	27	倉洞	湧水
14	上の原下6戸水道	簡易給水施設	上の原	6	21	白鳥沢	湧水
15	大妻籠上の平水道	簡易給水施設	大妻籠	6	12	井戸沢	表流水
16	大高取水道	簡易給水施設	上在郷	5	14	大明神沢	表流水
17	三軒屋水道	簡易給水施設	上在郷	4	12	水上沢	表流水
18	夏焼水道	簡易給水施設	富貴畑	4	7	夏焼（大土地）沢の支流	表流水
19	富貴畑水道	簡易給水施設	富貴畑	1	1	カンツ洞	表流水
	合 計	19		150	406		

※個人水道（31戸・70名）

③三軒家・上在郷地区井戸試掘調査

水源水量の減少が問題となっている三軒家水道組合と、上在郷地区の個人水道世帯の水源確保のため、平成28年度の繰越事業で削井調査を2箇所で行った。また、平成29年度事業では水質検査の他豊水期・渇水期の揚水試験を行い、水源としての使用に耐え得るかを調査した。調査の結果、いずれの箇所でも年間を通して少量ではあるが一定の水量が見込めるものの、水が鉱物を多く含んでおり飲用とするにはろ過設備が必要となる等課題が残った（委託

先：(株)サクセン。

委託料 井戸試掘調査 (H28 繰越) … 7,398,000 円
揚水試験調査 … 1,944,000 円

④小規模水道現況・人口調査、アンケート調査

毎年行っている各小規模水道組合を対象とした現況・人口調査に加え、アンケート調査を合わせて行い水源や施設の状況、運営状況の詳細を調査した(18組合中17組合より回答)。調査結果は今後小規模水道のあり方を検討していく基礎資料とするとともに、各組合へも配布し運営の参考としていただいた。

⑤リニア中央新幹線工事計画対応

JR 東海(株)の水道水源保全地区内での行為申請にかかる県環境審議会への資料提供のため、資料が不足している妻籠第2水源の測量・図化を行った(委託先：(株)共和設計)。

平成 29 年度 妻籠第2水源実測調査業務
委託料 … 486,000 円

(2) 下水処理関係

合併処理浄化槽設置補助事業については、平成 29 年度においては4基設置した。

内訳：十二兼地区2基、与川1区2基

①合併処理浄化槽設置整備補助実績内訳

(単位：千円)

補助金額	左記の財源内訳			備 考
	国庫支出金	県支出金	一般財源	
1, 5 4 4	5 1 4	5 1 4	5 1 6	設置補助金

*人槽内訳 ・5人槽 … 3基 ・10人槽 … 1基

②人槽別設置補助金額

(単位：円)

人 槽 の 区 分	補 助 金 額
5人槽	3 3 2, 0 0 0
6～7人槽	4 1 4, 0 0 0
8～10人槽	5 4 8, 0 0 0
11～20人槽	9 3 9, 0 0 0
21人槽以上	1, 4 7 2, 0 0 0

③排水設備改造資金関係

◎貸付限度 … 1世帯1件とし、100万円以内で10万円単位

◎償還期間 … 5年以内

・金融機関預託額 八十二銀行南木曾支店 1, 0 0 0千円
J A木曾南木曾支所 2, 0 0 0千円

・貸付実績 (新規分) なし
(継続分) 八十二銀行南木曾支店 1件
J A木曾南木曾支所 1件

・年間利子補給額 2件 2 3, 9 5 7円